

1人1人が自立へ向かって、光ろう！

いっとうしょうぐう 一灯照隅

579人がみんなで光れば、

灯中はさらに輝く！

福井市灯明寺中学校 指導部通信

発行 福井市灯明寺中学校

3月 7日

生徒指導部

令和5年度 第18号

生徒指導部より ☆春休みは、気の緩みに用心！31日までは灯中生です！

学年末・学年はじめ休業は、今年度の締めくくり、そして希望を持って新年度に臨むための大切な休みです。天気が良くなり、気温も上がり、どうしても気がゆるみがちになるのもこの春休みです。卒業生の皆さんは、新たなステージへのステップアップをひかえ、自分自身がさらに大きく成長するように、新たな目標を持って新年度を迎えましょう。



〔福井地区生徒指導の共通理解〕



種類	生活指導基準
映画	保護者の責任において鑑賞
興業（ショー等）	保護者の責任において鑑賞
ゲームセンター・ゲームコーナー	保護者または保護者代理が同伴のこと
喫茶店・飲食店	保護者または保護者代理が同伴のこと
ボーリング場	保護者または保護者代理が同伴のこと
カラオケボックス	保護者または保護者代理が同伴のこと
ビリヤード	保護者または保護者代理が同伴のこと
インターネットカフェ・漫画喫茶	保護者または保護者代理が同伴のこと
その他	<ul style="list-style-type: none"> みだりに盛り場、ショッピングセンター等を徘徊しないこと 不良出版物を読まないこと インターネット、携帯電話等の使用の仕方（長時間使用やトラブルに注意） <p>※外出時間 （4月～9月）・・・午後7時30分 （10月～3月）・・・午後6時30分 ※夜間外出、友人宅への外泊は禁止です。</p>

【先生のらくがき帳】

この指導部だより「一灯照隅（いっとうしょうぐう）」も最終号になりました。もともと指導部だよりは、生徒指導部からのお便りとして、生活面でみんなに伝えなきゃいけないこと、注意してほしいことを伝えるものとしてスタートさせました。ですが、徐々にこのお便りの持つ意味はかなり変わっていきました。内容でいえば、単なる「生活指導」だけでなく、みんなのあったかい言動や、駅伝・アンサンブルコンテストでの活躍、地域の方々から寄せられるいろんな声が登場するようになりました。『今年の灯中ってすごいんだよ！』って、みんなに、また保護者の皆さんに、地域に知ってもらいたくて、紹介するようになりました。先生の独り言を【先生のらくがき帳】としておそろおそろ(笑)載せていましたが、みんなの作文や感想を紹介する場としても大きな位置を占めるようになっていきました。いじめ撲滅の川柳の作品、タイムマネジメントデーや駅伝などの感想、3年生の一行詩などからは、その時みんなが何を考え、何に悩んでいたかが伝わってきました。

内容の変化は質的な変化をも、もたらしました。みんなのための指導部だよりはのはずなのに、号を重ねるうちに、先生にとって大切なものになっていったのです。

もともと中学の先生って、小学校と違って生徒と付き合う時間って限られてるじゃないですか。しかも今年度の先生は、学級担任を外れて指導部長・・・会議は増え、大人を相手の仕事ばかり・・・



だから先生にとってみんなの方を向いて仕事をしていると感ずることができたのは授業の時。「あー、授業の時に元気になるなんて、自分はシアワセな教師だなあ」なんて感ずることができました。それはそれで新しい発見ができてうれしかったのですが、やっぱり『物足りない』。授業だけでは、いつもかもみんなの笑顔が見られるかという、そうではない。そういう意味で、このスタイルの指導部だよりは先生にとって、みんなの方を向いていると実感できる、指導部長の仕事の大きな一つだったんだと認識することができました。

ただこれも、お便りに対してみんなやお家の方のうれしい反応があったからこそ、笑顔で元気に続けることができました。1年間のおつきあい、ありがとうございました。

卒業生のみんなも、＜自分自身が笑顔で元気に＞いられるように、いろんなことに挑戦してってください。ずっと、ず～っと応援しています！

名前や学校名、制服や体操服など個人情報特定されるネットへの書き込みはしてはいけません。警察もネットパトロールによって、注意・監視しています。

また、今年度は昨年度と比べて補導数が増加しており、**事件や事故にまきこまれないよう注意**しましょう。

特に、この春休み中やいろんな場所で

開催される祭などのイベントでは

補導體制が強化されます。ルール

をしっかり守って、自分や仲間を

守りましょう。

